

事業所名：たまりばオレンジ

公表日：令和8年1月10日

	チェック項目	(はい)	どちらとも いえない	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	8	0	0	可動式の机や椅子、パーテーションを利用してスペースの確保に努めている。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	1	0	職員数は十分足りている。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	2	5	1	玄関を開けてすぐのスペースが狭い。（引き戸から外開きに変ったため）正面玄関はスロープがない。室内の上り口が段差になっている。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	0	0	職員全員の意見を取り入れるため情報共有に努めている。
	5 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1	0	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	8	0	0	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	0	8	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	8	0	0	毎月様々な研修があり、定期的な研修を欠かさない。
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0	0	5 領域に基づいた観点でアセスメントを行いケース会議を行って支援者全員の意見を聞き、ニーズにも配慮しつつ計画を作成している。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	7	1	0	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	1	0	月ごとに活動内容を話し合い決定している。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	0	新しい活動を提案し子供たちが楽しく参加できるように意識している。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	7	1	0	平日用、休日用のスケジュールを設定している。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0	0	計画作成に関係者の意見を反映している。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	7	1	0	朝礼時に行っている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	3	0	当日の話し合いは送迎の関係で難しいが、翌日の午前中に振り返りを行っている。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	1	0	対応記録表を作成し振り返りに活用している。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	7	1	0	半年に1回以上行っている。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	2	0	月単位でバランスを見て活動内容を決定している。
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	7	1	0	児童発達支援管理責任者や担当者が参加している。

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	0	0	学校の行事予定表を頂いたり、利用予定表を各学校に提出したりしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	3	2	3	該当なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	1	0	相談支援員を通じて情報共有を図っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	3	0	相談支援員を通じて情報共有を図っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	5	2	1	研修会等機会があれば参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	0	2	6	公園で顔を合わせることもあるが積極的な交流はできていない。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	3	1	研修会等機会があれば参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	1	0	HUG（連絡ツール）や送迎時に情報共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	3	4	1	随時相談に応じている。
保護者への説明等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	1	0	契約時に説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6	2	0	随時相談に応じている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	0	5	3	過去開催していたが現在予定はしていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8	0	0	毎月活動予定表を配布。また、HPやブログ、Instagramなどを活用し情報を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか。	8	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	1	0	絵カードなどを用いている。 連絡アプリを活用している。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4	3	自治会に参加。日曜日開催のお祭りへの参加は難しいが、お餅や景品を頂くなど交流がある。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	7	1	0	いつでも閲覧できるようにファイルしてある。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	1	0	毎年2回避難訓練を行っている。 AED訓練を年に1度行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	1	0	虐待に関する研修は多いと思う。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	0	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1	0	アレルギーの利用者は在籍していないが、何かあったら医師の指示書に基づく対応を行うことになっている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	8	0	0	